

# ヨーロッパが選んだ調湿気密システム 「イゾベール・バリオ」

エクストラパッチ  
(仮留め用補助部材)



2

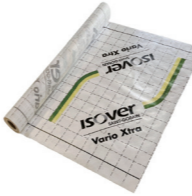
マルチテープ SL+  
(気密テープ)



エクストラセーフ



エクストラ



ケービーワン  
(気密テープ)



4

1

品名	品番	用途	規格	入数	設計価格
イゾベール・バリオ	エクストラセーフ	VARIOXS	調湿気密シート ポリアミド系フィルム、ポリエステル不織布	60.0㎡/本	37,300円
	エクストラ	VARIOX	調湿気密シート ポリアミド系フィルム、ポリプロピレン不織布	60.0㎡/本	29,700円
	エクストラパッチ	VARIOXP	仮留め固定用補助部材 パッチ寸法 20mm×60mm	10巻/ケース (208パッチ/巻)	74,500円
	マルチテープSL+	VARIOMULTISL	気密テープ 60mm×25m 白色	10巻/ケース	60,700円
	ケービーワン	VARIOKB1	気密テープ 60mm×40m 白色	5巻/ケース	30,400円

北海道地区は上記設計価格の10%アップ、沖縄及び離島は別途の価格設定になります。

施工方法をWebで紹介。詳しくは



イゾベール・バリオ

検索

製品に関するお問い合わせは…

マグ・イゾベール コールセンター フリーコール受付時間 AM10:00~12:00 PM1:00~3:00 ※平日のみ

TEL 0120-941-390 FAX 0120-941-391

2025.08

MAG isover  
SAINT-GOBAIN

Better Quality, Better Home.



躯体内結露防止の最適解  
調湿気密システム  
「イゾベール・バリオ」

SAINT-GOBAIN

マグ・イゾベール株式会社

〒102-0083

東京都千代田区麹町3丁目7番地(サンコパビル)

Tel.03-3288-6636 Fax.03-3288-7362

https://www.isover.co.jp



# イゾベール・バリオなら、「内部結露」も怖くない!

## 結露対策のカギ、「湿度」をしっかりとコントロール

### 結露について

#### ●「結露」とは

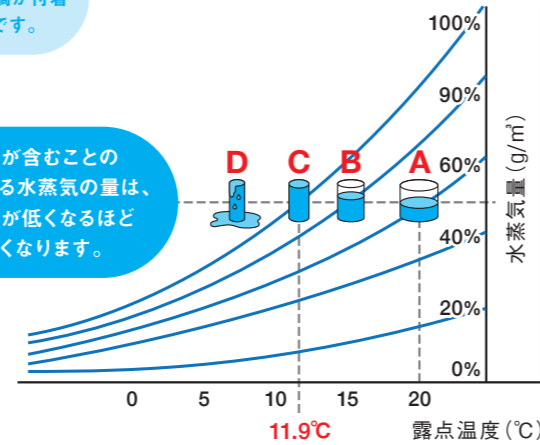
水蒸気を含んだ空気が冷やされ、その水蒸気量が「飽和水蒸気量」を超えると余分な水蒸気が水に変わります。これが結露です。

一般的に温度が低いと結露が発生しやすくなりますが、水蒸気量が少なければ結露は起こりません。このように結露は温度と水蒸気量のバランスで発生するのです。

乾いたグラスに冷たい水を注いだ瞬間に、水滴が付着するのも同じ現象です。



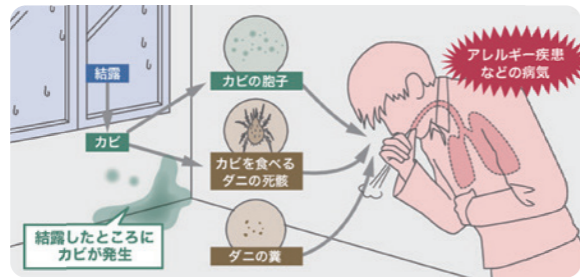
空気を含むことのできる水蒸気量は、温度が低くなるほど少なくなります。



#### ●「結露」のリスク

結露が発生することにより、住まい手に様々なリスクが生じます。

健康被害



躯体の腐朽

断熱性能の低下

#### ●「結露」の種類

結露は発生する場所によって種類が異なり「表面結露」と「内部結露」と呼ばれます。

##### 表面結露

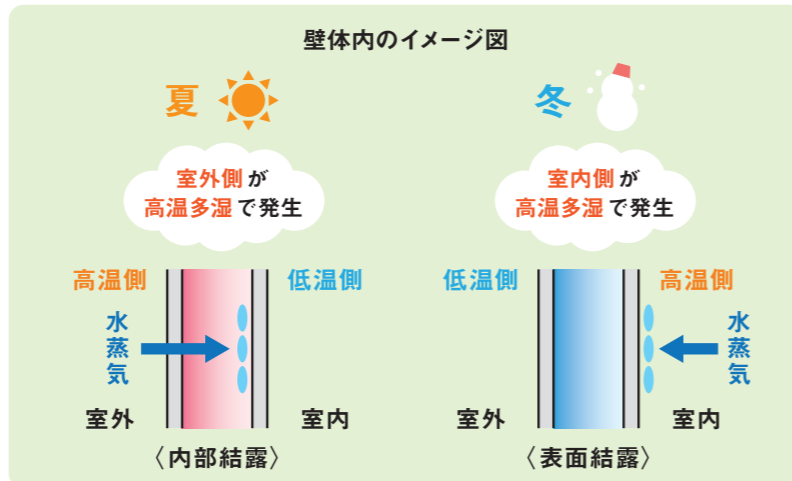
発生場所：窓ガラス、壁の表面

暖房使用によって水蒸気を含んだ暖かい空気が、温度の低い部分に触れることで起こります。

##### 内部結露

発生場所：壁内、床下

日中の暖かい湿った空気が、冷房や夜間の気温低下によって冷やされて結露が起こります。

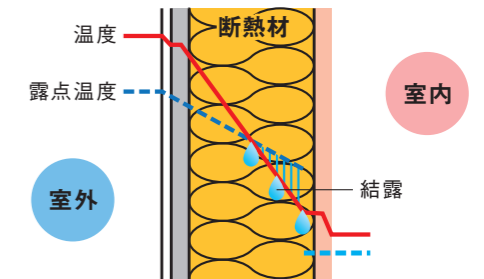


### 結露の原因

近年、猛暑日の増加、住宅の気密性能・断熱性能向上に伴い、夏型結露のリスクが増えてきています。

#### 原因① 室内外の温度差

一般的な「構造用合板・グラスウール・防湿フィルム」の構成では屋外絶対湿度22g/kg (気温30℃、相対湿度80%) の時、室内温度26℃程度で防湿フィルム内側で結露発生の恐れがあるとされています。近年、太平洋側の沿岸都市を中心に、空気中の絶対湿度が20g/kgを終日超えるような日が増えてきました。



#### 原因② 壁内木部の含水が日射で高温化することで放出

壁体内の木部は季節によって含水率が変化します。夏期に木部周辺の湿度が高まると、木部の含水率は上昇していきます。外壁の表面温度は日射が当たると外気温よりも高くなり、温度50℃近辺まで上昇します。高い含水の状態では壁内の温度が高まれば、木材の水分が壁内に放湿され、壁体内結露のリスクは高まります。また、工期中の降雨等により木材に水分が吸収された場合は、さらにリスクが高まります。



[画像提供] JIN建築工房 一級建築士事務所様

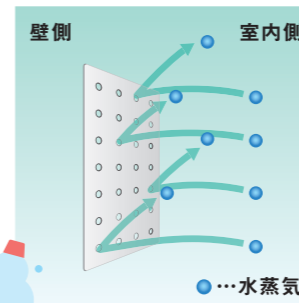
### 結露を解決

冬は「防湿」・夏は「透湿」が、年間を通しての結露リスク低減のポイントです。

「イゾベール・バリオエクストラセーフ」は、周辺の相対湿度に反応して分子構造が変化する性質をもっています。そのため、「冬は防湿」、「夏は透湿」が1枚のシートで可能になります。

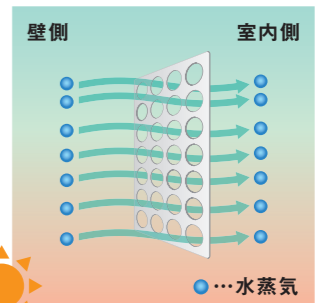
#### 相対湿度が低い環境

シートの分子構造の隙間が小さくなることで、湿気が通る隙間がなくなり「防湿性能」を発揮します。

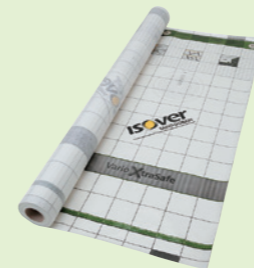


#### 相対湿度が高い環境

シートの分子構造の隙間が大きくなることで、湿気を通す隙間が生まれ「透湿機能」を発揮します。



#### 「イゾベール・バリオエクストラセーフ」なら



冬は、室内の湿気を屋根・外壁・床下内部へ侵入するのを防ぎます。  
夏は、屋根や外壁などの内部に閉じ込められた湿気を室内へ放出します。

